

県議会が再稼働容認

福井の40年超原発3基

運転開始から40年を

超える関西電力美浜原発3号機（福井県美浜町）と高浜原発1、2号機（同県高浜町）に

記者団に「再稼働に前向きな考え方を示された

と理解している。議会の議論や経過、結果を重く受け止めたい」と述べました。知事は24日

の臨時議会で、再稼働を前提とした意見書と原発推進団体から提出された讀願1件を賛成多数で可決、採択しました。日本共産党は反対しました。再稼働を事実上、容認した形で、最終判断は杉本達治知事に委ねられます。

記者団に「再稼働に前向きな考え方を示されたと理解している。議会の議論や経過、結果を重く受け止めたい」と述べました。知事は24日

老朽原発動かすな

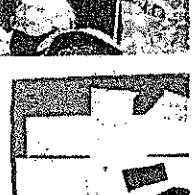
県庁前 住民が抗議

・避難計画の継続的な

改善などを図るよう求める内容。

再稼働に関する慎重な議論を求める決議は否決され、反対讀願など計59件は不採択となりました。

声を上げる住民ら
=23日、福井市



関西電力の老朽原発3基を再稼働しないよう求める讀願が福井県議会臨時議会で不採択にされた23日、県や県議会に対しても住民らから申し入れや議会傍聴などの行動が相次ぎ、県庁前の宣伝行動では「老朽原発動かさない」と抗議の声が上がりました。意見書は国に対し、原子力政策の方向性を明確にし、原発に対する國民理解の成果を示すほか、地域防災計画

県庁前には、オール福井反原発連絡会や、若狭の原発を考える会などが結集して宣伝に取り組みました。議会臨時議会で不採択にされた23日、県や県議会に対しても住民らから申し入れや議会傍聴などの行動が相次ぎ、県庁前の宣伝行動では「老朽原発動かさない」と抗議の声が上がりました。意見書は国に対し、原子力政策の方向性を明確にし、原発に対する國民理解の成果を示すほか、地域防災計画

連絡会は県と県議会に申し入れも行い、面会を拒否し続ける杉本達治知事宛てに①意見交換の場を設ける②少なくとも新型コロナウイルス感染が収束するまで原発を動かさないの2点を、畠季幸議長宛てには、讀願陳情の提出者が説明する場を設けるよう申し入れました。

は汚染水問題一つ解決できていない。老朽原発再稼働など許されない、若狭の原発を考える会のメンバーは「琵琶湖が汚染されたら、1450万人の関西の人たちは琵琶湖の水が飲めなくなる」と訴えました。



連絡会は県と県議会に申し入れも行い、面会を拒否し続ける杉本達治知事宛てに①意見交換の場を設ける②少なくとも新型コロナウイルス感染が収束するまで原発を動かさないの2点を、畠季幸議長宛てには、讀願陳情の提出者が説明する場を設けるよう申し入れました。